

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名

福岡県

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	大木町立大溝小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	24
児童数	60	78	63	60	79	65	4	409	

研究の概要

1. 研究主題

わかる・できる喜びを実感する子どもを育てる学習指導

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

1年生、2年生、6年生・国語  
 「書くこと」・「言語事項」の領域における基礎・基本の定着を児童に図り、  
 学力を向上させる補足的及び発展的な学習を開発するため  
 1年生、2年生、3年生、4年生、5年生・算数科  
 児童の習熟の程度に応じた指導がしやすい教科であり、個の学力に対す  
 る評価に応じた指導を工夫改善するため  
 3年生、4年生、5年生、6年生・理科  
 理科の学年目標に応じて、児童が感じ、考え、実感する補足的な学習及び  
 発展的な学習を開発するため

(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ： ～評価規準を活用した授業づくり～                      研究の見通し                      国語科・算数科・理科において、指導内容を明確にし、評価規準をもとに1単位時間の形成的評価を行って指導との一体化を図れば、一人一人が確かな学力を身につけ、わかる・できる喜びを実感する子供が育つであろう。</p> <p>研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が身につける国語科・算数科・理科の基礎・基本を明確にし、その深まり、高まりに応じた単元を構成し、実践することを通して、その定着と達成感を検証する。</li> <li>・国語科・算数科・理科の基礎・基本を明確にした、段階的な単元の指導計画及び各時間の評価規準を作成して1単位時間を基本に形成的評価を行い、評価と指導の一体化を図る。</li> <li>・発展的及び補足的な学習など個に応じた指導のための教材開発を行う。</li> <li>・少人数やT.T、教科担任制等個に応じた指導のための指導体制の工夫改善を行う。</li> </ul>
--------	---

平成15年度	<p>テーマ： ～評価活動を活用した授業づくり～                      研究の見通し                      指導内容を明確にした評価規準をもとに、子供の主体的な自己評価と教師の形成的評価を行い、教材の開発、学習活動の工夫、学習形態といった指導方法やT.Tなどの指導体制を工夫し、評価と指導の一体化を行えば、子供一人一人が確かな学力を身につけ、わかる・できる喜びを実感するであろう。</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>1 指導内容の明確化</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教科の基礎・基本の分析と評価規準の作成</li> <li>(2) 補足的な学習・発展的な学習のねらい</li> </ol>
--------	---

【補充的な学習のねらい】

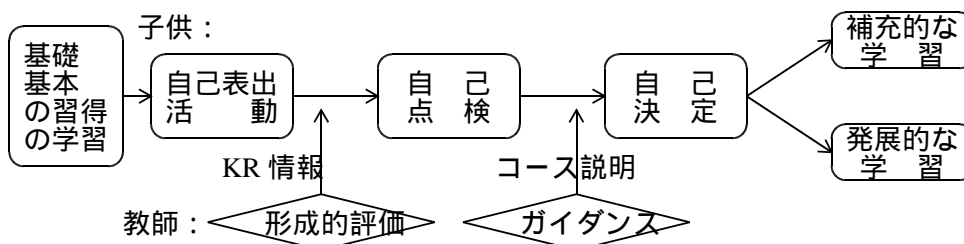
- ・定着...基礎・基本の学習内容を習得すること
- ・強化...基礎・基本の学習内容を確実に習得すること

【発展的な学習のねらい】

- ・拡張...基礎・基本の内容をさらに量的に広げた視点で学習し、基礎・基本の内容を習得すること
- ・深化...基礎・基本の内容をさらに質的に深めた視点で学習し、基礎・基本の内容を習得すること
- ・転移...基礎・基本の内容を活用して学習し、基礎・基本の内容を習得すること

2 指導方法・体制の工夫

- (1) 形成的評価を生かした個に応じた指導の改善  
個のつまずきに応じた定着、強化のための学習活動づくり  
個の学力をより向上させる拡張、深化、転移の学習活動づくり
- (2) 補充的な学習・発展的な学習における活動  
補充的な学習における活動  
・定着のために...「具体化する」活動  
・強化のために...「くり返す」活動  
発展的な学習における活動  
・拡張のために.....対象を「ふやす」活動  
・深化のために.....内容を「くわしくする」活動  
・転移のために.....内容を「生かす」活動
- (3) 補充的な学習・発展的な学習への子供の主体的な自己評価過程

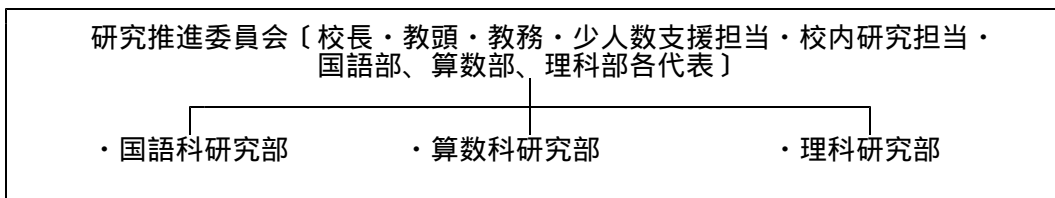


\* 平成14年度の研究実践後に、教師及び子供の評価活動を明確にする必要が生じたため、テーマを上記の通り変更した。

平成16年度

テーマ：～個の資質能力に応じた補充的・発展的な学習活動を通して～  
研究の見通し  
国語科・算数科・理科において、指導内容を明確化にし、個の資質能力に応じた指導方法・体制の工夫を行えば、一人一人が確かな学力を身につけ、わかる・できる喜びを 実感する子供が育つであろう。  
研究の内容・方法  
・子供が身につける国語科・算数科・理科の指導内容を明確にし、個の資質能力に応じた補充的な学習及び発展的な学習活動を開発する。  
・子供の課題、方法、習熟度に応じた指導体制の工夫を明らかにする。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

成果

【児童の学力状況より】

- ・国語においては、子供の書く能力や言語事項の学力の伸びが認められる。

- ・算数においては、子供の量の意味、図形の性質などの知識・理解、数と計算の表現・処理の学力の向上が認められる。
  - ・昨年度末の算数科の学力検査におけるA基準到達の児童数の割合は、全校児童の約74%である。
  - ・理科においては、子供の見通しを持ち、筋道を立てて考える力や、自然事象の変化の共通性や量的関係の知識・理解、観察や実験の技能の学力の伸びが認められる。
- 【児童向けアンケート結果より】
- ・「学習がよくわかる、わかる」と回答した児童の割合は、90%と高い。  
(前年比+1ポイント)
  - ・「進んで学習している」という児童が、全校児童の83%である。  
(前年比+1ポイント)
- 以上のことから、評価規準を基に評価活動を位置づけて、補充的及び発展的な学習を行ったことは、子供の学力の向上に有効であったと考えられる。

## 2. 今後の課題

児童向けアンケート結果より、「学習において分かるまで考え・調べる」ができていない児童は、全校の26%である。その理由として、学習活動が個に応じていなかったり、個の学習方法が十分に身に付いてなかったことが考えられる。このことから、個の資質・能力に応じた補充・発展学習の教材の開発が課題である。

### 学力等把握のための学校としての取組

年1回行う、教科の学力診断検査(平成16年2月5、6日に予定)  
(国語科・算数科は全学年、社会科・理科は第3～第6学年児童に実施)  
学習意欲等に関する児童の意識調査(平成16年3月上旬に実施予定)  
家庭における児童の学習状況の調査(保護者対象)

### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

実践交流会の開催  
・日時 平成15年10月29日(水)14:00～16:50  
・場所 大木町立大溝小学校  
・テーマ 「わかる・できる喜びを実感する子供を育てる学習指導」  
～評価活動を活用した授業づくり～  
・対象 福岡県教育庁南筑後教育事務所管内各小中学校教員  
・内容 全学年学級の授業公開、教科別分科会の実施  
研究成果普及のためのパンフレット作成し、管内小学校へ配布済み  
本校フロンティアティーチャーによる研究成果普及のための管内他小学校へ訪問、説明会を本年度第3学期に実施予定  
確かな学力向上のための実践事例集作成  
研究成果普及のためのホームページ開設(www10.ocn.ne.jp/~oomizo/)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】       15年度からの新規校       14年度からの継続校
- 【学校規模】               6学級以下                       7～12学級  
                                  13～18学級                       19～24学級  
                                  25学級以上
- 【指導体制】               少人数指導                       T.Tによる指導  
                                  一部教科担任制                       その他
- 【研究教科】               国語                       社会                       算数                       理科  
                                  生活                       音楽                       図画工作                       家庭  
                                  体育                       その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】       有                       無